

## はじめに

グローバル化や人工知能（AI）、ビッグデータ、Internet of Things（IoT）等の技術革新が急速に進展する中、超スマート社会と呼ばれる Society5.0 といった仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済社会と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会が到来しています。

また、国際社会や産業構造等が大きく変化する中、いつの時代においても社会・経済を創り支えるのは人であり、こうした変化の激しい時代・多様化の進む社会にあって、子供たちには次の時代を拓いていく力が求められます。

子供たち一人一人が自分のよさや可能性を認識し、他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら、将来にわたって多様な幸せ（Well-being）を実現していくことを願っています。

幼稚園教育要領及び小・中学校学習指導要領には「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」について規定されています。小・中学校においては、GIGAスクール構想により、1人1台端末の整備による教育環境が整う中、子供がICT等を活用することで自らの学習状況を把握し、主体的に学習を進められる「個別最適な学び」と探究的・体験的な学習により他者と学び合う「協働的な学び」の一体的な充実が重要となります。教員は、全ての子供たちの可能性を引き出せるよう、今後ますます学校教育の充実に向けて邁進していかなければいけません。

教育基本法第9条には「法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない」と述べられています。「教える」という崇高な使命を担うためには、教員一人一人が、自らの人としての在り方を問い続けながら、心身共に健康であり、また教育の専門家としての力量を高めるための研さんを重ね、高い見識と情熱をもって、創意工夫に富んだ魅力ある教育活動を展開していくことが重要です。

本書は、教員が学校教育の充実に向けて邁進できるよう、研修の具体的、実践的な手だてをまとめたものです。ぜひ、幅広く活用していただき、充実した教育実践を重ねられますよう心から期待しております。

令和5年3月

愛知県教育委員会教育長

飯田 靖